

飛鳥 高等学校 令和7年度（1年次用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科：地理歴史 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象学年組：第1年次 1組～6組

使用教科書：（帝国書院：新地理総合、帝国書院：新詳高等地図）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。
地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。
- 【学びに向かう力、人間性等】

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の諸地域の生活文化の特色や多様性、身近な地域や地球規模でみられる課題の現状や要因、解決の方向性などを理解しているとともに、地図や地理情報システム（GIS）などを活用して地理に関する様々な情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付けることができる。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係、相互依存作用などに着目し、多角的、多面的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて考察、構想したことを効果的に説明することができる。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度とともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情や世界の諸地域の生活文化の多様性を尊重しようとする態度を身に付けることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数	
			知	思	態		
1 学 期	A 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システム（GIS）の役割や有用性などについて理解させる。 現代世界のさまざまな地理情報について、地図やGISなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	1. 地球上の位置と時差 2. 地図の役割と種類 3. 地理院地図やGoogle Earthの利用 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。	【知識・技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システム（GIS）の役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について、地形図や地理院地図、Google Earthなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6
	B 結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野からみた日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	1. 現代世界の国家 2. 日本の位置や領域 3. グローバル化する世界 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。	【知識・技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領土や領海、排他的経済水域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野からみた日本の位置や沖ノ島島の存在意義、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
C 生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について	1. 世界の地形と人々の生活 2. 世界の気候と人々の生活 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の地形や気候の特色との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様					

	<p>その生活文化がみられる場所の地形や気候の特色との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	14	
	定期考査		○	○		1	
	<p>C 生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解させる。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の自然及び社会条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 世界の言語・宗教と人々の生活 2. 歴史的背景と人々の生活 3. 世界の産業と人々の生活</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の自然及び社会条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10
	定期考査		○	○		1	
2 学 期	<p>D 地球的課題と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解させる。 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 人口問題 2. 食料問題 3. 都市・居住問題 4. 資源・エネルギー問題 5. 地球環境問題</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の主体的取り組みや先進国・発展途上国間の協力が必要であることなどについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を「自分ごと」として追究、解決しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	14
	定期考査		○	○		1	
	<p>E 自然災害と防災</p> <p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界でみられる自然災害や身近な地域でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解させる。</p>	<p>1. 日本の自然環境 2. 地震・津波と防災 3. 火山災害と防災 4. 気象災害と防災 5. 自然災害への備え</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界でみられる自然災害や身近な地域でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。</p>				

3 学 期	<p>里安住などについて理解する理解させる。</p> <p>さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>ラービへの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>巨風災害や火山災害などの自然災害に対処したハザードマップや地理院地図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10
	<p>F 生活圏の調査と地域の展望</p> <p>【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解させる。 生活圏の成り立ちや変容がみられる各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 生活圏の調査と地域の展望</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 今昔マップや迅速図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
合計							70

飛鳥 高等学校 令和7年度（1年次用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 年次 1 組～ 6 組

使用教科書：（「新歴史総合」（第一学習社））

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身につける

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する力、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
18世紀のアジアの繁栄 【知識及び技能】18世紀のアジアの経済と社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究する。	○18世紀の東アジアの政治と国際秩序 ○朝鮮・琉球・アイヌと江戸幕府 ○日本の外国船対策 ・プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解している。 【思考・判断・表現】「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分のことばで表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究しようとしている。	○	○	○	5
工業化の進展と国民国家の建設 【知識及び技能】19世紀後半以降の欧米の国民国家形成の動向および工業化の進展が国民主義につながることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究する。	○産業革命とイギリス革命、米独立戦争 ○フランス革命とナポレオン戦争 ○ウィーン体制の成立と崩壊 ○「ボックス=ブリタニカ（イギリスの平和）」 ○後発国による「上からの近代化」 ○アメリカ合衆国の膨張とアジア・太平洋政策 ・プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 【思考・判断・表現】市民革命および産業革命の経緯などから、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し、自分のことばで表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】市民革命や産業革命が現代に与えた課題について、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
結びつく世界と日本の課題 【知識及び技能】中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解する。明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究する。	○オスマン帝国の衰退とアジア ○ヨーロッパのアジア進出 ○東アジアの動揺 ○東アジアの情勢と改革 ○明治初期の日本の外交 ○大日本帝国憲法の制定 ・プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 【思考・判断・表現】アジア諸国の変容を比較したり関連づけたりして考察し、「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分のことばで表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究しようとしている。	○	○	○	5
帝国主義とアジア諸国の変容 【知識及び技能】列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】明治維新後の日本やアジア諸国の変容が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し、解決策を追究する。 【学びに向かう力、人間性等】現在につながる植民地化の問題を、世界的な視野から考える力を養う。	○帝国主義諸国の世界分割 ○日清戦争と中国分割 ○日露戦争とアジアの変化 ○日本の帝国主義と東アジア ○産業の発達と社会・労働運動の高まり ○国民統合と教育 ・プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解している。 【思考・判断・表現】国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分のことばで表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究しようとしている。	○	○	○	6

飛鳥 高等学校 令和7年度（2年次用）教科 地理歴史 科目 地理探究2

教科：地理歴史 科目：地理探究2 単位数：4 単位

対象学年組：第 2年次 1 講座

使用教科書：（帝国書院：新詳地理探究 帝国書院：新詳高等地図）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 地理探究2 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システム（GIS）などを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けることができる。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりすることができる。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度とともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情や世界の諸地域の生活文化の多様性を尊重しようとする態度を身に付けることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 自然環境 【知識及び技能】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。	1. 地形 2. 気候 3. 日本の自然環境 4. 地球環境問題 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。	【知識・技能】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	19
	定期考査			○	○	
B 資源と産業 【知識及び技能】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。	1. 農林水産業 2. 食料問題 3. エネルギー・鉱産資源 4. 資源・エネルギー問題 5. 工業 6. 第3次産業 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。	【知識・技能】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	20
	1学期					
C 交通・通信と観光、貿易 【知識及び技能】 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理	1. 交通・通信 2. 観光 3. 貿易と経済圏 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション	【知識及び技能】 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理				

<p>の関わりを取り組むことについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>ソート、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【思考力、判断力、表現力等】 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	19
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>D 人口、村落・都市</p> <p>【知識及び技能】 人口、都市・村落などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 人口、都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 人口 2. 人口問題 3. 村落と都市 4. 都市・居住問題</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 人口、都市・村落などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 人口、都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	20
<p>E 生活文化、民族・宗教</p> <p>【知識及び技能】 生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、民族、領土問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化、民族・宗教について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 衣食住 2. 民族・宗教と民族問題 3. 国家の領域と領土問題</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、民族、領土問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化、民族・宗教について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	19
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>F 現代世界の諸地域1</p> <p>【知識及び技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 東アジア 2. 南アジア 3. 西・中央アジア 4. アフリカ</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	19

2
学
期

	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>G 現代世界の諸地域2</p> <p>【知識及び技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. EU諸国 2. ロシア 3. アメリカ合衆国 4. ラテンアメリカ 5. オーストラリアとニュージーランド</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク、プレゼンテーション、ディベート等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	19
	定期考査			○	○		1
							合計
							140

飛鳥 高等学校 令和7年度（2年次用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究2

教科： 地理歴史 科目： 日本史探究2 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2年次 2 講座

使用教科書： (実教 日本史探究)

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 日本史探究2 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数
<p>A 単元 日本文化のあけぼの 【知識及び技能】 旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自然環境と人間の生活の関わり、中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係、狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 黎明期の日本列島の変化に着目して、原始社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島最古の文化 ・縄文時代の社会と文化 ・弥生時代の社会と文化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 黎明期の日本列島の変化に着目して、原始社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>B 単元 ヤマト政権の成立と古墳文化 【知識及び技能】 国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して、主題を設定し、小国の形成と連合、古代の国家の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古墳時代の文化の変化に着目して、ヤマト政権の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小国の分立と邪馬台国 ・古墳の出現とヤマト政権の成立 ・ヤマト政権の展開と統治の進展 ・古墳時代の生活と文化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して、小国の形成と連合、古代の国家の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>C 単元 【知識及び技能】 律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・古代国家の形成 ・飛鳥文化・白鳳文化 ・律令制度 ・奈良時代の政治 ・天平文化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 	<p>【知識・技能】 律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 律令国家形成期の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。</p>				

1 学 期	<p>中国大陸・朝鮮半島との関係、隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して、主題を設定し、古代の国家の形成過程について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 律令国家形成に着目して、律令国家の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>的に考察し、時代を通観する問いを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 律令政治の導入と、それにともなう社会の変化について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	10
	<p>D 単元 古代の国家・社会の変容</p> <p>【知識及び技能】 貴族政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地方の諸勢力の成長と影響、東アジアとの関係の変化、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、古代の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 摂関政治に着目して、古代の国家・社会の変容について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・律令体制再編期の政治と社会 ・摂関政治の成立と支配体制の転換 ・国風文化 ・原始古代のまとめ ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 貴族政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 地方の諸勢力の成長と影響、東アジアとの関係の変化、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、古代の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 平安時代の国家・社会の変容について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	<p>E 単元 荘園公領制の成立と院政</p> <p>【知識及び技能】 貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の転換を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 権力の主体の変化、東アジアとの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 院政期の社会や文化の変化に着目して、院政期の社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平氏政権と源氏の台頭 ・源平の争乱 ・院政期文化 ・奥州藤原文化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の転換を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 権力の主体の変化、東アジアとの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 貴族政治の変容や武家政権の成立、当該期の世界との関わりについて、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>F 単元 中世の国家・社会の展開</p> <p>【知識及び技能】 武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の成立と朝廷 ・中世に生きる人々 ・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク 	<p>【知識・技能】 武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 公武関係の変化、宋・元（モンゴル帝国）な</p>				

<p>【思考力、判断力、表現力等】 公武関係の変化、宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 武家政権の成立と展開、公武関係の変化に着目して、武家社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>どユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 武家政権の成立と展開、鎌倉時代の産業・文化の発展、公武関係の変化、ユーラシアとの交流などについて、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>G 単元 中世の国家・社会の変容 【知識及び技能】 武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などを基に、地域権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会や経済の変化とその影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 中世の国家や社会の変容に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南北朝の動乱 ・室町幕府の政治と外交 ・室町社会の展開と応仁の乱 ・室町文化 ・戦国大名の分国経営 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などを基に、地域権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 社会や経済の変化とその影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 中世の国家や社会の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>H 単元 東アジア世界の変容と天下統一 【知識及び技能】 織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、中世から近世への時代の転換を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 村落や都市の支配の変化、アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して、中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 時代の転換に着目して、近世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・織豊政権 ・天下統一の完成 ・近世成立期の文化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、中世から近世への時代の転換を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 時代の転換に着目して、近世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 織豊政権の成立前後からの歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>I 単元 幕藩体制の成立と展開 【知識及び技能】 法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係、技術の向上と開発の進展、学問・文化の発展などを基に、幕藩体制の確立、</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幕藩体制の成立 ・貿易の統制と対外関係 ・近世社会のしくみ ・幕府政治の展開 ・経済の発展 ・元禄文化と学芸の発展 ・プリント、ワークシート 	<p>【知識・技能】 法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係、技術の向上と開発の進展、学問・文化の発展などを基に、幕藩体制の確立、産業の発達、近世の社会と文化の特色を理解している。</p>				

<p>近世の社会と文化の特色を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 織豊政権との類似と相違、アジアの国際情勢の変化、交通・流通の発達、都市の発達と文化の担い手との関係、社会・経済の仕組みの変化などに着目して、主題を設定し、近世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 時代の転換に着目して、徳川幕府の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【思考・判断・表現】 国際情勢の変化、交通・流通の発達、都市の発達と文化の担い手との関係、社会・経済の仕組みの変化、などに着目して、主題を設定し、近世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 近世の国家・社会の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>J 単元 近世の国家・社会の変容</p> <p>【知識及び技能】 産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などを基に、幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会・経済の仕組みの変化、幕府や諸藩の政策の変化、国際情勢の変化と影響、政治・経済と文化との関係などに着目して、主題を設定し、近世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 近世の国家・社会の変容に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幕藩体制の成立 ・貿易の統制と対外関係 ・近世社会のしくみ ・幕府政治の展開 ・経済の発展 ・元禄文化と学芸の発展 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などを基に、幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 社会・経済の仕組みの変化、幕府や諸藩の政策の変化、国際情勢の変化と影響、政治・経済と文化との関係などに着目して、主題を設定し、近世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 近世の国家・社会の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>	○	○	○	10
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>2 学期</p> <p>K 単元 鎖国から討幕へ</p> <p>【知識及び技能】 対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の時代の転換を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化、政治・経済の変化と思想への影響などに着目して、近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 時代の転換に着目して、近代の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鎖国 ・公武合体と尊王攘夷 ・薩摩藩と長州藩 ・戊辰戦争 ・新政府の成立 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の時代の転換を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化、政治・経済の変化と思想への影響などに着目して、近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 幕末の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>	○	○	○	10
<p>L 単元 明治維新</p> <p>【知識及び技能】 明治維新、自由民権運動を基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新 ・文明開化 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 	<p>【知識・技能】 明治維新、自由民権運動を基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 欧米の思想・文化の影響、産業の発達の背景</p>				

<p>【思考力、判断力、表現力等】 欧米の思想・文化の影響、産業の発達 の背景と影響、地域社会における 労働や生活の変化などに着目して、 主題を設定し、日本の工業化の進 展、近代の文化の形成について、事 象の意味や意義、関係性などを多面 的・多角的に考察し、歴史に関わ る諸事象の解釈や歴史の画期など根 拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 明治維新の変化に関わる諸事情につ いて多面的・多角的に考察し、他 国の文化を尊重することの大切さにつ いての自覚を深めさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>と影響、地域社会における労働や生活の変化 などに着目して、主題を設定し、日本の工業 化の進展、近代の文化の形成について、事象 の意味や意義、関係性などを多面的・多角 的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史 の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 明治維新の変化に関わる諸事象について、よ りよい社会の実現を視野に課題を主体的に追 究、解決しようとする態度を養うとともに に、多面的・多角的な考察や深い理解を通 して涵養される日本国民としての自覚、我が 国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を 尊重することの大切さについての自覚などを 深める。</p>	○	○	○	8
<p>M 単元 近代国家の形成 【知識及び技能】 大日本帝国憲法の制定、条約改正、 日清・日露戦争などを基に、立憲体 制への移行、国民国家の形成、アジ アや欧米諸国との関係の変容を理解 させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジアや欧米諸国との関係、地域社 会の変化、戦争が及ぼした影響など に着目して、主題を設定し、近代の 政治の展開と国際的地位の確立につ いて、事象の意味や意義、関係性な どを多面的・多角的に考察し、歴史 に関わる諸事象の解釈や歴史の画期 など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 近代国家形成の変化に関わる諸事象 について、多面的・多角的に考察 し、時代を通観する問いを表現させ る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・立憲国家への道 ・議会政治の展開と日清・日露戦争 ・産業革命と社会の変化 ・近代文化の形成と発展 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・理解】 大日本帝国憲法の制定、条約改正、日清・日 露戦争などを基に、立憲体制への移行、国民 国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変 容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変 化、戦争が及ぼした影響などに着目して、主 題を設定し、近代の政治の展開と国際的地位 の確立について、事象の意味や意義、関係性 などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わ る諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示し て表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 近代国家形成の変化に関わる諸事象につい て、よりよい社会の実現を視野に課題を主体 的に追究、解決しようとする態度を養うとと もに、多面的・多角的な考察や深い理解を 通して涵養される日本国民としての自覚、我 が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化 を尊重することの大切さについての自覚など を深める。</p>	○	○	○	8
<p>N 単元 両大戦の日本 【知識及び技能】 第一次世界大戦、社会運動の動向、 政党政治などを基に、国民国家の形 成、アジアや欧米諸国との関係の変 容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジアや欧米諸国との関係、地域社 会の変化、戦争が及ぼした影響など に着目して、主題を設定し、近代の 政治の展開と国際的地位の確立につ いて、第一次世界大戦前後の対外政 策や国内経済、国民の政治参加の拡 大について、事象の意味や意義、関 係性などを多面的・多角的に考察 し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴 史の画期など根拠を示して表現させ る。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 第一次世界大戦とその後の変化につ いて、多面的・多角的に考察し、時 代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦 ・政党政治の展開 ・市民文化の展開 ・プリント、ワークシート ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 第一次世界大戦、社会運動の動向、政党政治 などを基に、国民国家の形成、アジアや欧米 諸国との関係の変容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変 化、戦争が及ぼした影響などに着目して、主 題を設定し、近代の政治の展開と国際的地位 の確立について、第一次世界大戦前後の対外 政策や国内経済、国民の政治参加の拡大につ いて、事象の意味や意義、関係性などを多面 的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の 解釈や歴史の画期など根拠を示して表現して いる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 第一次世界大戦とその後の変化に関わる諸事 象について、よりよい社会の実現を視野に課 題を主体的に追究、解決しようとする態度を 養うとともに、多面的・多角的な考察や深 い理解を通して涵養される日本国民としての 自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他 国の文化を尊重することの大切さについての 自覚などを深める。</p>	○	○	○	10
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>O 単元 十五年戦争とは 【知識及び技能】 軍部の台頭と対外政策、戦時体制の 強化と第二次世界大戦の展開などを 基に、第二次世界大戦に至る過程及 び大戦中の政治・社会、国民生活の</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・満州事変 ・日中戦争 ・アジア・太平洋戦争 ・台湾・朝鮮の人々 ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 	<p>【知識・技能】 軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第 二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界 大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民 生活の変容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>				

3 学 期	<p>変容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して、主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 十五年戦争の変化に関わる諸事情について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して、主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 十五年戦争の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>	○	○	○	8
	<p>P 単元 戦後日本の形成</p> <p>【知識及び技能】 占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興、アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などを基に、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違、冷戦の影響、国民の生活や地域社会の変化などに着目して、主題を設定し、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開、日本経済の発展、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 戦後の日本の変化について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・占領と民主改革 ・独立と日米安保体制の形成 ・高度経済成長下の日本 ・エネルギー革命 ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興、アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などを基に、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違、冷戦の影響、国民生活や地域社会の変化などに着目して、主題を設定し、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開、日本経済の発展、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 戦後日本の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>	○	○	○	8
	<p>Q 単元 グローバル化のなかの現代日本</p> <p>【知識及び技能】 社会・経済・情報の国際化などを基に、政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 冷戦の影響、グローバル化の進展の影響、国民の生活や地域社会の変化などに着目して、主題を設定し、政治の展開、日本経済の発展、国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代日本の変化に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「国際化」する経済大国 ・新たな世紀の日本へ ・多文化共生 ・レポート作成 ・グループワーク ・グループ討議、発表 ・スマスク端末の活用 ・振り返りシート作成 ・小テスト 	<p>【知識・技能】 社会・経済・情報の国際化などを基に、政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 冷戦の影響、グローバル化の進展の影響、国民の生活や地域社会の変化などに着目して、主題を設定し、政治の展開、日本経済の発展、国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現代日本の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>	○	○	○	
							合計
							140

飛鳥 高等学校 令和7年度（2年次用） 教科 地理歴史 科目 世界史探究2

教科： 地理歴史 科目： 世界史探究2 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2年次 2講座

使用教科書：（ 実教出版『世界史探究』 浜島書店『アカデミア世界史』 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 世界史探究2 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 単元</p> <p>【知識及び技能】 ・オリエント文明、インダス文明、中華文明などをもとに、古代文明の特質を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較して読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・古代文明の歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決させる。</p>	<p>・諸地域の歴史的特質への問い ・古代文明</p>	<p>【知識・技能】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・討論や発表 ・ワークシート</p>	○	○	○	12
<p>【知識及び技能】 ・秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、歴史的特質を理解させる。 ・仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、歴史的特質を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・春秋時代と戦国時代、秦から漢の統一国家、遊牧国家などの社会・経済的变化について、諸資料を活用して統治方法や制度を比較しながら多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・東南アジアにおけるインド文化の流入について、写真資料を活用して多面的・多角的に考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・春秋・戦国時代に生まれた変化のうち、のちの時代に最も影響を与えたとと思われるものは何か、自身の生活や経験とも関連付けさせる。 ・秦・前漢・後漢それぞれの外交関係の特徴や、中央ユーラシアの諸民族が中国の歴史に与えた影響、東南アジアにおける中国文化とインド文化の影響について、主体的に追究しようとしている。</p>	<p>・東アジアと中央ユーラシア ・南アジアと東南アジア</p>	<p>【知識・技能】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・討論や発表 ・ワークシート</p>	○	○	○	16
定期考査			○	○	○	1
<p>1 学期</p> <p>C 単元</p> <p>【知識及び技能】 ・西アジアと地中海周辺の諸国家などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解させる。 ・キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史的特質を理解させる。</p>	<p>・西アジアと地中海周辺 ・西アジア・地中海周辺の変動とヨーロッパの形成</p>	<p>【知識・技能】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準拠ノート</p>				

<p>る。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アテネの民主政治とローマの共和政の特徴を比較し、ローマ帝国の盛衰を地図資料を活用しながら多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・ペルシア文化の伝播を中心に東西ユーラシア世界の相互の影響について写真資料から読み解き、考察させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バルティアやササン朝が東西文化の交流に果たした役割を主体的に追究させる。 ・1～2世紀の時代の陸路と海路の交易について、比較しながらその後の発展の様子を主体的に追究させる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	16
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解させる。 ・宋の社会とモンゴル帝国の拡大などをもとに、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西アジア社会の動向とイスラームの伝播やヨーロッパ封建社会とその展開について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究し解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察を深める。 ・イスラーム世界の影響や十字軍運動について資料を活用しながら主体的に評価させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビザンツ帝国や中世ローマ教会の発展の要因について制度や地理的要因を踏まえて主体的に追究させる。 ・イスラームが短期間で勢力を大きく広げることについて、資料を活用し主体的に追究させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラーム圏の拡大とヨーロッパ社会の変容 ・中央ユーラシア諸民族と東アジアの変容 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	16
<p>定期考査</p>			○	○	○	1
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解させる。 ・西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明・清と周辺諸地域の交易とヨーロッパの進出について主に物流や文化の伝播に着目し、諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を関連付けたりして読み解き、アジア海域での交易の特徴、スペインとアメリカ大陸間の交易の特徴とアメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸帝国の統治の特徴、東アジアやイスラーム世界諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倭寇や周辺勢力の動きに注目し、明の対外政策の変遷を年表にまとめ、転機になった出来事について主体的に追究させる。 ・大航海時代においてポルトガルとスペイン、オランダが海域アジアに築いた拠点の特徴とそこに築かれた理由について、主体的に追究させる。 ・オスマン帝国でさまざまな民族や宗教が共存できた理由とインドの文化にイスラーム文化が与えた影響や 	<ul style="list-style-type: none"> ・大交易時代 ・アジア諸地域の帝国 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	20

	東南アジア諸国の発展に宗教が果たした役割について、主体的に追究させる。					
2 学 期	定期考査		○	○	○	1
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解させる。 ・産業革命と環大西洋革命などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解させる。 ・自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、宗教改革の意義、大西洋両岸諸地域の経済的連関の特徴、主権国家の特徴と経済活動との関連、ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命、自由主義とナショナリズムの特徴や南北アメリカ大陸の変容などの意味や意義などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業革命において世界史上の転換点として考えられるものについて、さまざまな技術革新、資本主義と社会主義の関係、国際関係の再編などを踏まえながらアメリカの独立が独立革命といわれる背景をふまえ、アメリカ独立革命が残した意義と課題を主体的に追究させる。 ・国民国家と近代民主主義社会の形成について、自由主義・ナショナリズム・社会主義を比較しながら国家統合の功罪について配慮する視点をもってよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を涵養させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世ヨーロッパの形成と展開 ・産業革命と大西洋革命 ・近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	20
	定期考査			○	○	○
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解させる。 ・世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因、アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦後の国際関係の緊張と対立を構造的に理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球をおおう帝国主義と世界諸地域の抵抗 ・第一次世界大戦と諸地域の変容 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	16

3 学 期	<p>足し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列強による植民地化がインド、東南アジア諸国にどのような経済構造の変化をもたらしたのかについて、現在における人種問題と比較しながら考えて追究させる。 ・アヘン戦争以降清が滅亡に向かうまでの転換点を複数挙げ、それぞれのような意義があるのかについて主体的に考察させる。 ・第一次世界大戦が従来までの戦争に関してやアジア諸民族に対して宗主国がとった対応を比較し、共通点と相違点を主体的に追究させる。 						
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどをもとに、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解させる。 ・集団安全保障と冷戦の展開、アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動き、平和共存と多極化の進展、冷戦の終結と地域紛争の頻発などをもとに、紛争解決の取組と課題を理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、写真や地図などの諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、各国の憲法や国際的な宣言などの諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、国際連盟と国際連合との共通点と相違点、冷戦下の紛争解決と冷戦後の紛争解決との共通点と相違点、社会改革がもたらす影響などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦間期における国際関係の緊張と対立、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容、戦後の冷戦や経済的問題について、各国の立場に立って戦争を回避するなどのよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 ・紛争解決の取組と課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦と戦後の国際秩序 ・冷戦と現代世界 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	20
	定期考査				○	○	○
							合計
							140

飛鳥 高等学校 令和7年度（3年次用）教科 地理歴史 科目 世界史探究3

教科：地理歴史 科目：世界史探究3 単位数：4 単位

対象学年組：第 3年次 1講座

使用教科書：（実教出版『世界史探究』 浜島書店『アカデミア世界史』）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 世界史探究3 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 【知識及び技能】 ・特質を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較して読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古代文明の歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決させる。	・諸地域の歴史的特質への問い ・古代文明	【知識・技能】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ・討論や発表 ・ワークシート	○	○	○	8
【知識及び技能】 ・秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、歴史的特質を理解させる。 ・仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、歴史的特質を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・春秋時代と戦国時代、秦から漢の統一国家、遊牧国家などの社会・経済的变化について、諸資料を活用して統治方法や制度を比較しながら多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・東南アジアにおけるインド文化の流入について、写真資料を活用して多面的・多角的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・春秋・戦国時代に生まれた変化のうち、のちの時代に最も影響を与えたと思われるものは何か、自身の生活や経験とも関連付けさせる。 ・秦・前漢・後漢それぞれの外交関係の特徴や、中央ユーラシアの諸民族が中国の歴史に与えた影響、東南アジアにおける中国文化とインド文化の影響について、主体的に追究しようとしている。	・東アジアと中央ユーラシア ・南アジアと東南アジア	【知識・技能】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ・討論や発表 ・ワークシート	○	○	○	10
定期考査			○	○	○	1
1 学期 【知識及び技能】 ・西アジアと地中海周辺の諸国家などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解させる。 ・キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史的特質を理解させる。	・西アジアと地中海周辺 ・西アジア・地中海周辺の変動とヨーロッパの形成	【知識・技能】 ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準拠ノート				

	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アテネの民主政治とローマの共和政の特徴を比較し、ローマ帝国の盛衰を地図資料を活用しながら多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・ペルシア文化の伝播を中心に東西ユーラシア世界の相互の影響について写真資料から読み解き、考察させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バルティアやササン朝が東西文化の交流に果たした役割を主体的に追究させる。 ・1～2世紀の時代の陸路と海路の交易について、比較しながらその後の発展の様子を主体的に追究させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	10
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解させる。 ・宋の社会とモンゴル帝国の拡大などをもとに、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西アジア社会の動向とイスラームの伝播やヨーロッパ封建社会とその展開について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究し解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察を深める。 ・イスラーム世界の影響や十字軍運動について資料を活用しながら主体的に評価させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビザンツ帝国や中世ローマ教会の発展の要因について制度や地理的要因を踏まえて主体的に追究させる。 ・イスラームが短期間で勢力を大きく広げることについて、資料を活用し主体的に追究させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラーム圏の拡大とヨーロッパ社会の変容 ・中央ユーラシア諸民族と東アジアの変容 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	12
	定期考査		○	○	○	1
2 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明・清と周辺諸地域の交易とヨーロッパの進出について主に物流や文化の伝播に着目し、諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を関連付けたりして読み解き、アジア海域での交易の特徴、スペインとアメリカ大陸間の交易の特徴とアメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倭寇や周辺勢力の動きに注目し、明の対外政策の変遷を年表にまとめ、転機になった出来事について主体的に追究させる。 ・大航海時代においてポルトガルとスペイン、オランダが海域アジアに築いた拠点の特徴とそこに築かれた理由について、主体的に追究させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大交易時代 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	10
	定期考査		○	○	○	1
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向をもとに、アジア諸地域の特徴を構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸地域の帝国 ・2・3年次の総まとめ ・入試問題演習 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート 				

	読み解き、諸帝国の統治の特徴、東アジアやイスラーム世界諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・オスマン帝国でさまざまな民族や宗教が共存できた理由とインドの文化にイスラーム文化が与えた影響や東南アジア諸国の発展に宗教が果たした役割について、主体的に追究させる。		○	○	○	12
	定期考査		○	○	○	1
3 学 期		・2・3年次の総まとめ ・入試問題演習				
		【知識・技能】 ・定期テスト ・準備ノート ・ワークシート 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・準備ノート ・ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ・討論や発表 ・ワークシート	○	○	○	4
			○	○	○	
						合計
						70

<p>光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 問題演習を通じて、交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題演習を通じて、交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>らの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>D 人口、村落・都市</p> <p>【知識及び技能】 問題演習を通じて、人口、都市・村落などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 問題演習を通じて、人口、都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題演習を通じて、交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 人口 2. 人口問題 3. 村落と都市 4. 都市・居住問題</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 人口、都市・村落などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 人口、都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
<p>E 生活文化、民族・宗教</p> <p>【知識及び技能】 問題演習を通じて、生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、民族、領土問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 問題演習を通じて、生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題演習を通じて、生活文化、民族・宗教について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>1. 衣食住 2. 民族・宗教と民族問題 3. 国家の領域と領土問題</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、民族、領土問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化、民族・宗教について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>F 現代世界の諸地域</p> <p>【知識及び技能】 問題演習を通じて、いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 問題演習を通じて、現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>1. 東アジア 2. 南アジア 3. 西・中央アジア 4. アフリカ 5. EU諸国 6. ロシア 7. アメリカ合衆国 8. ラテンアメリカ 9. オセアニア</p> <p>1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。</p>	<p>【知識及び技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	18

	問題演習を通じて、現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。						
	定期考査			○	○		1
3 学 期	6 大学入学試験対策 【知識及び技能】 問題演習を通じて、地理に関わる諸事象の現状や要因等について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題演習を通じて、地理に関わる諸事象の現状や要因等について多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題演習を通じて、地理に関わる諸事象の現状や要因等について現代世界の諸地域について主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。	地理総合・地理探究における既習事項。 1人1台端末や学習支援クラウドサービスの活用、ペア・グループワーク等を通じて、主体的・対話的で深い学びの実現を効果的に図る。	【知識及び技能】 地理に関わる諸事象の現状や要因等について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 地理に関わる諸事象の現状や要因等について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 地理に関わる諸事象の現状や要因等について主体的に追究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	4
	合計						

飛鳥 高等学校 令和7年度（3年次用） 教科 地理歴史 科目 日本史演習

教科：地理歴史 科目：日本史演習 単位数：2 単位

対象学年組：第 3年次 1講座

使用教科書：（実教 日本史探究）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 日本史演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	6
<p>B 単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	10
1 学期 定期考査			○	○		1
<p>C 単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p>				

	<p>演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	8
	<p>D単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	8
	定期考査						1
2 学 期	<p>E単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	<p>F単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	14
定期考査			○	○		1	

3 学 期	<p>G単元</p> <p>【知識及び技能】 演習問題に取り組み古代から現代に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 演習問題に取り組み、古代から現代における政治・文化・社会の変化や、東アジアとの外交関係の変化に関する歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代の政治・文化・社会の変化を、東アジアとの関係に着目して、自らの答えを出そうとしている。既習事項を適切に振り返り、学習改善しようとしている。</p>	<p>演習問題に取り組みながら、時代の政治的・文化的・社会的変化、文化の成立などを適切に理解させる。</p> <p>・演習問題の解説では中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との外交関係に着目させ、政治・文化・社会の変化などに着目させて、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・社会の変化に着目して、古代から現代社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】・討論や発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 	○	○	○	8
							合計
							70

飛鳥 高等学校 令和7年度（3年次用） 教科 地理歴史 科目 世界史演習

教科： 地理歴史 科目： 世界史演習 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 年次 2 講座

使用教科書： 実教出版『世界史探究』 浜島書店『アカデミア世界史』)

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 世界史演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開および世界各国の歴史に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開および世界各国の歴史に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、歴史に見られる課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開および世界各国の歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する理解、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 単元</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解させる。 ・世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因、アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦が従来までの戦争に関してやアジア諸民族に対して宗主国がとった対応を比較し、共通点と相違点を主体的に追究させる。 ・世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>・第一次世界大戦が従来までの戦争に関してやアジア諸民族に対して宗主国がとった対応を比較し、共通点と相違点を主体的に追究させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と諸地域の変容 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 	○	○	○	8
<p>B 単元</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどをもとに、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解させる。 ・集団安全保障と冷戦の展開、アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動き、平和共存と多極化の進展、冷戦の終結と地域紛争の頻発などを基に、冷戦終結の要因と課題を整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦と戦後の国際秩序 ・冷戦と現代世界 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・討論や発表 ・ワークシート 				

1 学期	<p>に、必ずその内容を理解し、内容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、諸地域相互のつながりなどに着目し、写真や地図などの諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 戦間期における国際関係の緊張と対立、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容、戦後の冷戦や経済的問題について、各国の立場に立って戦争を回避するなどのよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 紛争解決の取組と課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する理解、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 		○	○	○	10
	定期考査		○	○	○	1
C 単元	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷戦～経済統合への推移を理解させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> グローバル化と新自由主義が広がる中で、社会がどのように変化していったかを考察し、表現させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の国々の間にはさまざまな格差があることを自覚し、その解消に向けて主体的に考え、取り組む態度を養う。 	<p>・世界経済の展開</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 討論や発表 ワークシート 	○	○	○	10
D 単元	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国および朝鮮半島の歴史を通史として理解する <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国および朝鮮が世界や東アジアに与えた影響や日本との関係を考察し、表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国や韓国、朝鮮民主主義人民共和国と日本との良好な関係を築いていく自覚的な態度を養う。 	<p>・中国および朝鮮史</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 討論や発表 ワークシート 	○	○	○	12
	定期考査		○	○	○	1
A 単元	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> インドおよび西アジアの歴史を通史として理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> インドおよび西アジアが世界に与えた影響や日本との関係を考察し、表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> インドおよび西アジアと日本との良好な関係を築いていく自覚的な態度を養う。 	<p>・インド史・西アジア史</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 討論や発表 ワークシート 	○	○	○	5
B 単元	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> イギリスの歴史を通史として理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> イギリスが世界に与えた影響や日本との関係を考察し、表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> イギリスと日本との良好な関係を築いていく自覚的な態度を養う。 	<p>・イギリス史</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 準拠ノート ワークシート <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 討論や発表 ワークシート 	○	○	○	5

飛鳥 高等学校 令和7年度（2年次用） 教科 地理歴史 科目 地域史

教科：地理歴史 科目：地域史 単位数：2 単位

対象学年組：第 2年次 1講座

使用教科書：（「江戸から東京へ」、各自で準備した文献や資料 博物館や資料館のパンフレット など）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したこと効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 地域史 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地域の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地域の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する力、歴史に見られる課題を把握し、解決を視野に入れて構想したりする力、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地域の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、郷土文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	担当 時数
地域史を学ぶ意義を考えよう 【知識及び技能】北区の郷土史や地域史にふれさせる。高齢化や歴史継承者の減少で郷土の習慣や風習など伝統の継承が困難になっていることを理解させたりする。 【思考力、判断力、表現力等】地域史を学習するにあたり、北区の歴史的分野について他者の理解が得られるように調べたり表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】地域史を学習する意義や考え方を積極的にとらえ、自身の興味について表現を工夫する。	・地域史を学習する意義について理解する。 教材： ・「江戸から東京へ」、オリエンテーション資料（独自） ・一人1台端末の活用 ・振り返りシートへの記入 ・発表 等	【知識・技能】北区の郷土史や地域史にふれ、高齢化や歴史継承者の減少で郷土の習慣や風習など伝統の継承が困難になっていることを理解しようとしている。 【思考・判断・表現】地域史の学習を通して、調べたことや理解したことについて他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】地域史を学習する意義や考え方を積極的にとらえ、自身の興味について「振り返りシート」の記入など表現を工夫している。	○	○	○	2
資料を選んで活用しよう 【知識及び技能】調べ学習にあたり必要に応じた史資料を使用することを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】様々な資料の特徴や活用方法を調べ、その内容を他者の理解が得られるように表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】史資料を適切に活用して北区の郷土史や地域史にふれさせる。	・地域史を学習するにあたり様々な史資料の特徴について理解する。 教材： ・「江戸から東京へ」、授業プリント（独自） ・一人1台端末の活用 ・振り返りシートへの記入 ・発表 等	【知識・技能】調べ学習にあたり必要に応じて文献、絵画、写真、口承、伝承などの史資料を使用することを理解している。 【思考・判断・表現】資料の特徴や活用方法を適切にまとめ、その内容を他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】資料を適切に活用して北区の郷土史や地域史にふれている。	○	○	○	2
王子の歴史を調べよう／博物館・資料館で学ぼう 【知識及び技能】史資料を適切に使用させ調べたことを適切にまとめさせる。 【思考力、判断力、表現力等】各自テーマを設定して王子の歴史をまとめ、その内容を他者の理解が得られるように表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】郷土史を活用させ王子の歴史を調べさせる。	・王子の歴史を史資料を活用して調べ、レポート用紙にまとめる。 ・王子の歴史について調べたことを発表する。 教材： ・「江戸から東京へ」、授業プリント（独自） ・一人1台端末の活用 ・ワークシート、振り返りシートへの記入 ・発表 等	【知識・技能】調べ学習にあたり必要に応じて文献、絵画、写真、口承、伝承などの史資料を使用することを理解している。 【思考・判断・表現】資料の特徴や活用方法を適切にまとめ、その内容を他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】郷土史や史料にふれ、王子の歴史を調べたりまとめたりしている。「振り返りシート」や「ワークシート」への記入。	○	○	○	6
博物館・資料館で学ぼう 【知識及び技能】身近なところにある資料館を適切に選出させ施設について適切にまとめさせる。 【思考力、判断力、表現力等】「飛鳥山博物館」で学習したことをワークシートを使用して発表させる。 【学びに向かう力、人間性等】博物館で新たに発見した王子の歴史を「ワークシート」や「振り返りシート」にまとめさせる。	・「飛鳥山博物館」見学 ・王子の歴史を史資料を活用して調べ、レポート用紙にまとめる。 ・王子の歴史について調べたことを発表する。 教材： ・「江戸から東京へ」、授業プリント（独自） ・一人1台端末の活用 ・ワークシート、振り返りシートへの記入 ・発表 等	【知識・技能】歴史的遺構や文化財を資料館で調べようとしている。 【思考・判断・表現】「飛鳥山博物館」「お札と切手の博物館」で学習した内容を他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】王子の歴史を踏み込んで調べたりまとめたりしている。「振り返りシート」や「ワークシート」に記入している。	○	○	○	6
荒川を知ろう 【知識及び技能】荒川の歴史につ	・北区における災害の歴史を史資料を活用して調べ、レポート用紙	【知識・技能】荒川の歴史を資料を活用して適切に調べている。				

